

もうすっかり秋になりましたね。

気温差がありますが、体調を崩さないようにご注意ください。

さて、今回は我が家で楽しむ「紅葉狩り」をテーマにお届けいたします。

毎日の生活の中のさりげなく感じる季節感、気持ちを豊かにするきっかけですね。

手軽に取り入れるなら生花ですが、今回は生花よりも少し長く楽しめる

植物の飾り方のアイデア集をお伝えします。

今回は「紅葉」を例にあげますが、季節に合わせてさまざまな植物でアレンジしても楽しめます。



まずは飾るための枝や葉っぱを集めましょう

自宅や親しいお宅であれば了承をいただいて小枝を折ってもよいのですが、公共の場で集めるなら、拾ったものを使いましょう。落ちてすぐの形のよいものを選んでホコリやゴミを払い、傷付けないように大き目のビニール袋に入れます。銀杏など葉が破れにくいものは刃でさっと拭いておきましょう。栗のいがや、団栗なども一緒にコーディネートすると、より雰囲気を楽しめます。

さまざまな楽しみ方



紅葉のアレンジメント

紅葉の枝をそのまま花瓶に挿し、水を張ってお花のように楽しめます。キキョウや小菊など、主張のあまり強くない和風のお花と合わせれば落ち着いた雰囲気に。

洋花系ならモダンな感じにまとまります。

こまめに水を換えるのを忘れなく。



のれんに貼って

無地やチェックなど絵柄のないのれんを用意し、落ち葉が散っているように配置して両面テープで貼り付けます。両面テープではなく幅の広い透明ビニールテープなら、上から葉っぱを覆うようにして貼れば、耐久性も上がります。



手紙やハガキに添えて

手紙やハガキにそのまま同封したり、貼り付けたりしてみましょう。言葉では表現しきれない風情が出て、受け取った方もきっと喜ばれるでしょう。



食卓の上に季節感を

食卓の上に無造作に散らし、上から透明なテーブルクロスをかけてみては。背の低い器に小枝を浮かべて、近くにどんぐりや栗のいがなどをプラスしてもおしゃれですね。また柿や梨など旬の果物を入れたカゴに、モミジの枝を一本差しても趣き深いでしょう。



玄関を華やかに

焼き物の大きな器があれば、小石を敷き詰めてその上に紅葉した葉をパラパラと飾り、霧吹きで水滴をつけます。こちらもどんぐり栗のいがを添えたり、切り花の花びらを数枚散らして色づけると一層雰囲気がでます。



スタンドグラス風に

リビングやバスルームの小窓、あるいは子供部屋の窓に紅葉した葉を両面テープやビニールテープで貼ります。パウチ加工をして窓に貼れば、耐久性も上がり仕上がりも美しくなります。取り外した後は、穴を開けてリボンを通し、しおりとしても使えます。



お料理の飾り付けに

モミジや銀杏など鮮やかな色のものが適しています。丁寧に洗い、食材には直接触れないように盛り付けを。



TOYAスマイル倶楽部事務局

今治市玉川町中村甲677-7

有限会社十弥工務店内

TEL (0898)36-8182 FAX (0898)36-8183

E-mail : toya-info@toya.co.jp

URL : <http://www.toya.co.jp>